

地域防災力向上セミナー

VOL.2 炊き出し体験ワークショップ

近年、災害が激甚化し、その頻度も高まりつつあるなか、地域住民の自助・共助による防災活動がより一層とめられています。山形大学エクステンションサービス推進本部と災害環境科学研究ユニットでは、地域の防災力向上を目的とした社会人向けセミナーを開講します。オンデマンド講座で専門性に基づく最先端の災害発生メカニズムや防災の心構え、被災時の食生活についての理解を深めた後、炊き出し体験ワークショップを行うことで、実践的な地域防災力の構築を目指します。地域の防災について、山形大学で一緒に考えてみませんか。

講座

オンライン配信

全5回

2024年11月配信

WS

ワークショップ

11/30 土

13:00 ~ 16:30

オンライン講座

オンデマンド配信

※各回60分の講座です(11/1~配信予定、昨年度と一部重複する講座があります。)

第1回 地震と震災 ~現象としての地震・災害としての地震~

◆講師 | 石瀬素子 講師 (理学部 担当/専門 地震学)

第2回 山形県の活断層と地震活動

第3回 山形県の水害・土砂災害

◆講師 | 本山功 教授 (理学部 担当/専門 地質学・古生物学)
第2・3回は、昨年度の講座内容と重複します

第4回 歴史から学ぶ山形の災害における「食」

◆講師 | 石黒志保 講師 (人文社会科学部 担当/専門 歴史学)

第5回 被災時の食生活の現状と課題

◆講師 | 石垣和恵 教授 (地域教育文化学部 担当/専門 家庭科教育学)

対象

- ◎一般 (高校生以上)
- ◎防災・減災に関心がある市民の方
- ◎自治会などの避難所運営担当者の方
- ◎山形県防災士養成研修講座受講者ならびに修了者の方

ワークショップ

会場 | 山形大学小白川キャンパス 第一体育館前
集合場所 | 同キャンパス 共有・共創みらいセンター集合

※テント設置、炊き出し準備、いも煮の調理を行います。
椅子、机、テントや大鍋など重い物の運搬や、大鍋での調理をしますので、汚れてもよい服装でお越しください。

13:00-13:30

被災生活と避難所

◆講師 | 熊谷誠 講師 (地域教育文化学部 担当)

13:30-16:00

炊き出し体験

◆講師 | 石垣和恵 教授

受講料

5,000円

※支払手数料別
※講座受講料 & ワークショップ材料費込

定員

20名 (先着順)

申込方法

下記のQRコード (エクステンションサービス推進本部のホームページ) からお申込みください。(定員になり次第終了)

YEX HP

<https://yex.kj.yamagata-u.ac.jp/~vol2.html>

主催

山形大学
Yamagata University
YEX Yamagata University
Extension Service
Organization
山形大学災害環境科学研究ユニット

後援

山形県
山形市

協力

あるとホッ、
知るとホッ。
一般社団法人 日本即席食品工業協会

4 山形県
401 山形県
402 山形県

11 山形県
1101 山形県
1102 山形県

13 山形県
1301 山形県
1302 山形県



お申し込みはこちら

オンライン講座

※ 11月1日より配信予定

第1回 地震と震災 ~現象としての地震・災害としての地震~

講師 石瀬素子
(山形大学理学部)

どこで、どのような地震が起こり、どのような災害に備えればいいのか？この講座では、過去に我が国で発生した3大地震と、これらの原因となった地震現象について解説します。過去の地震と災害の特徴の理解を通して、来るべき地震と震災を正しく恐れ、適切な備えに繋がっていきましょう。



第2回 山形県の活断層と地震活動

講師 本山功
(山形大学理学部)

2019年6月に山形県沖の日本海で地震が発生し、鶴岡市で震度6弱の揺れが観測されました。このほかにも山形県内には多数の活断層が存在し、それらは東北地方で最も発生確率が高いとされています。身近な地震のリスクについて解説します。

* 昨年度の講座内容と重複します

第3回 山形県の水害・土砂災害

~令和4年の豪雨災害を例に~

講師 本山功
(山形大学理学部)

山形県南部における令和4年8月の豪雨は、線状降水帯の発生や、警戒レベル5の大雨特別警報の発令など、山形県民が初めて経験する記録的なものになりました。飯豊町における災害の特徴と原因や今後の対策について解説します。

* 昨年度の講座内容と重複します

第4回 歴史から学ぶ山形の災害と「食」

講師 石黒志保
(山形大学人文社会科学部)

これまで山形ではどのような災害があったのでしょうか。また災害の経験を通じて、どのような備えをしてきたのでしょうか。江戸時代から現代に至るまでの、山形地域での災害への備えを「食」に注目して、解説します。今日、伝統食や郷土料理と言われるものは、先人たちの「備え」でもありました。



第5回 被災時の食生活の現状と課題

講師 石垣和恵
(山形大学地域教育文化学部)

被災時の食生活の現状と課題を過去の事例から解説します。自治体によって公的備えは多様です。最寄りの指定避難所の食糧備蓄は、何がどれくらいかを知っていますか。公的備蓄の事例を知り、自助の食料備蓄と共助の炊き出しに備えましょう。



ワークショップ



日時 | 11月30日(土) 13:00 ~ 16:30 (予定)

会場 | 山形大学小白川キャンパス 第一体育館前

集合場所 | 同キャンパス 共育・共創みらいセンター

◆ 炊き出し体験 | テント設営・大鍋調理

共助の炊き出しは、屋内調理可能な場合やカマドに早変わりできる薪を燃やせるベンチタイプのものを使うなど、多様な方法があります。今回は山形大学備品の炊き出しカマドの組み立てと大鍋調理を体験します。また、自助の食生活の事例として、カセットコンロを熱源とするバック調理を体験します。

プログラム

13:00-13:30

被災生活と避難所

講師 | 熊谷誠 講師 (山形大学地域教育文化学部)

13:30-16:00

炊き出し体験

講師 | 石垣和恵 教授 (山形大学地域教育文化学部)

13:30-13:50

参加者自己紹介と炊き出し活動説明

13:50-14:30

カマド設置、テント設営、長机搬入など

14:30-15:30

調理、試食

15:30-16:00

片付け

16:00-16:30

振り返り・講評

注意事項

- ◆ 炊き出しカマドやテントなど、重い物を運搬するなどの実際に避難所の設営準備に関わる作業を行います。ご体調などは各自でご判断下さい。
- ◆ 大鍋料理(村山風いも煮を予定しています)を行いますので、エプロンの着用や、もしくは汚れてもよい服装でお越しください。
- ◆ 食物アレルギーなどある方は、事前にお申し出ください。



お問い合わせ

YEX Yamagata University
Extension service
organization

山形大学エクステンションサービス推進本部

〒990-8560 山形県山形市小白川町 1-4-12 山形大学小白川キャンパス

☎ 023-628-4779

✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp